

第2回 NSMCUP 帆走指示書

1 適用規則

本レースは2017-2020国際セーリング競技規則及び日本セーリング連盟規程、本大会レース公示及びこの帆走指示書を適用する。なお、レース委員会はこの帆走指示書を変更することができる。

2 競技者への通告

競技者に対する通告は、陸上本部に設置された公式掲示板に掲示する。

3 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、レーススタート1時間前までに公式掲示板に掲示する。

4 日程及びスタート

4-1 日程	2019年	9月22日(日)	8:00	スタート
			15:00	タイムリミット
			16:00	表彰式

4-2 スタート予告信号は07:55に発する。

5 コース

コースは別図に示すコースとする。

6 スタート

スタートラインは海上本部船のオレンジ旗を掲げたポールとリミットマークを結ぶ線とし、海上本部船を右に見て行う。

- (1) 海上本部船 オレンジ旗を掲げた船
- (2) リミットマーク オレンジブイ (No 2)

7 スタート信号

- ・ 予告信号 (5分前) サンセットマリーナ旗の掲揚と音響信号1声を発する。
- ・ 準備信号 (4分前) P旗掲揚と音響信号1声を発する。
- ・ 1分信号 (1分前) P旗降下と長音1声を発する。
- ・ スタート信号 サンセットマリーナ旗の降下と音響信号1声を発する。
- ・ スタートラインは、スタート信号後15分で消滅する。

8 リコール

リコール艇があった場合は、スタート信号直後にX旗を掲げ音響信号1声を発する。

当該X旗はリコールが解消しなくても、スタート信号4分後に降下する。

9 ゼネラルリコール

9-1 ゼネラルリコールの場合は、第1代表旗を掲げ音響信号2声を発する。

9-2 ゼネラルリコール後の再スタートの予告信号は、第1代表旗の降下後1分後に発する。第1代表旗降下の際は音響信号1声を発する。

10 コースの短縮

コースの短縮は行わない。

11 フィニッシュ

11-1 フィニッシュラインは陸上のNSM旗を掲げたフラッグポールとリミットマーク(オレンジブイ No 2)を結ぶ線とし、フィニッシュはフラッグポールを左に見て行う。

11-2 先頭艇のフィニッシュ及びレース終了時には、それぞれ音響信号1声を発する。

- 1 2 タイムリミット
1 2-1 タイムリミットは、15:00とする。
1 2-2 タイムリミット内にフィニッシュしなかった艇はDNFと記録される。
- 1 3 抗議
1 3-1 抗議は、陸上本部で入手しうる書式に記入の上、フィニッシュ後60分以内に陸上本部に提出しなければならない。
1 3-2 レーティングに関する抗議は受け付けない。
- 1 4 ペナルティーの履行
レース中に、第2章の規則違反に違反した艇は2回転ペナルティー、規則31に違反した艇は1回転ペナルティーを履行しなければならない。
- 1 5 レースの成立
本レースは、トップ艇のフィニッシュをもって成立とする。
- 1 6 レースの延期
1 6-1 レースを延期する場合は、海上本部に回答旗を掲げるとともに音響信号2声を発する。
1 6-2 延期されたレースの予告信号は、回答旗降下1分後に発する。
なお、回答旗降下と同時に音響信号1声を発する。
- 1 7 レースの中止
大会主催者及びレース委員会の裁量によりレースを中止する場合は、陸上本部のフラッグポール及び、海上本部船にN旗を掲げるとともに、音響信号を断続的に発することによって通告する。
- 1 8 安全
・出場艇は、有効な船舶検査証を所持すること。
・各艇の乗員は、有効な浮力を有するライフジャケットを着用しなければならない。
- 1 9 責任の否認
このレースの競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS 4（レースすることの決定）参照。
大会組織に掲げる団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。
- 2 0 申告
2 0-1 出艇申告は、艇長会議終了時までにはレース本部に提出すること。乗員の変更についてはレーススタート1時間前までにレース本部へ書面をもって行うこと。
2 0-2 帰着申告は、ゼッケンの返却をもってこれに代える。
ゼッケンは、長崎サンセットマリーナ事務所に速やかに返却すること。
2 0-3 出艇申告又は帰着申告のなかった艇は失格とする。
2 0-4 リタイアする艇は何らかの方法でレース本部へ連絡するとともに、必ずゼッケンを返却すること。
- 2 1 本部連絡先
陸上本部 長崎サンセットマリーナ事務所
TEL 095-865-3000 080-5606-7230（松下）